記者発表資料

令和５年６月１６日
国　土　交　通　省
山形河川国道事務所

令和５年河川功労者表彰状伝達式を開催

～　長年の功績に感謝　～

長年にわたり河川の災害の防止、河川愛護活動などに貢献され、広く社会に対して功績のあった河川功労者に対して、公益社団法人　日本河川協会から、今年は、全国で９３の個人及び団体に表彰が行われました。
本受賞に際し、山形河川国道事務所管内にて受賞された方々の表彰状伝達式を行います。

１．実施日時
令和　５年　６月２３日（金）　１５時３０分～

２．実施場所
山形河川国道事務所　２階　大会議室

３．河川功労者表彰受賞者
平　富士雄　様
（伝達式出席予定）
美しい山形・最上川フォーラム　様
（日本河川協会開催の表彰式参加のため伝達式欠席予定）

４．取材について
（１）取材にあたっては、下記【問い合わせ先】まで事前に連絡をお願いいたします。
（２）撮影は随時可能です。
（３）事務所庁舎２階大会議室前にて受付をしていただくようお願いいたします。
（４）取材にあたっては、マスクの着用等感染症予防対策を講じるようお願いいたします。

《発表記者会：山形県政記者クラブ、米沢記者クラブ》

問い合わせ先	
国土交通省	国土交通省　山形河川国道事務所　TEL　０２３－６８８－８９４２ 河川管理課長　西崎（にしざき）　正一（しょういち）（内線 331）

受賞者紹介

公益社団法人日本河川協会では、河川分野における表彰制度として、昭和２４年（１９４９年）に始まり、以来、治水・利水・環境の観点はもとより、 歴史・文化、河川愛護、国際貢献、学術研究、地域振興等の観点から、広く社会に対して功績のあった個人や団体を表彰しています。

山形河川国道事務所管内にて、河川功労者表彰を受賞された方々は、１個人、１団体です

氏　　名	平（たいら）　富士雄（ふじお）
功績等	昭和５３年から長年にわたり、最上川水系最上川橋向排水樋管の水門等水位観測員として施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当項目	河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住　　所	山形県東置賜郡高畠町

団体名	美（うつく）しい山形（やまがた）・最上川（もがみがわ）フォーラム
功績等	県民、ＮＰＯ、事業者、学術機関及び行政機関などの産学官公民連携組織として、最上川を美しい県土づくり運動のシンボルとして、様々な活動を継続して行い、河川環境の保全に貢献された。
表彰規程の該当項目	河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
住　　所	山形県山形市